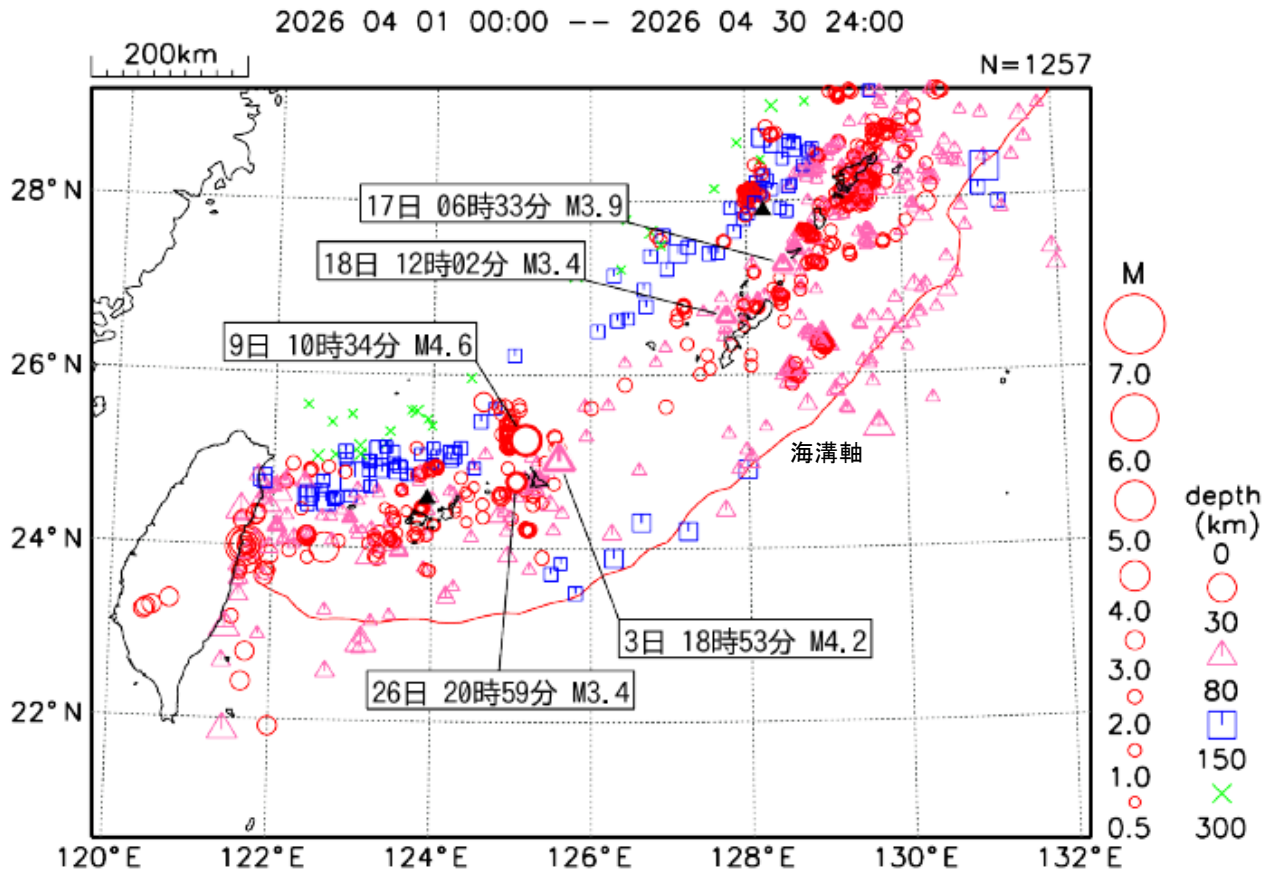


沖縄地方の地震活動

令和8年（2026年）4月

沖縄気象台

図1 沖縄県及びその周辺の震央分布図



図中の記号 M：マグニチュード depth：震源の深さ
N：地震の回数（マグニチュード0.5以上の回数です）
▲：活火山
沖縄県内で震度1以上を観測した場合は、吹き出しで示しています。

[概況]

今期間に沖縄県内で震度1以上を観測した地震は5回（3月は22回）でした。

4月の主な活動は次のとおりです。

17日06時33分、沖縄本島近海の地震（深さ39km、M3.9）により、鹿児島県知名町から国頭村にかけて震度2～1を観測しました。

図 2 - 1 沖縄本島付近の震央分布図及び断面図

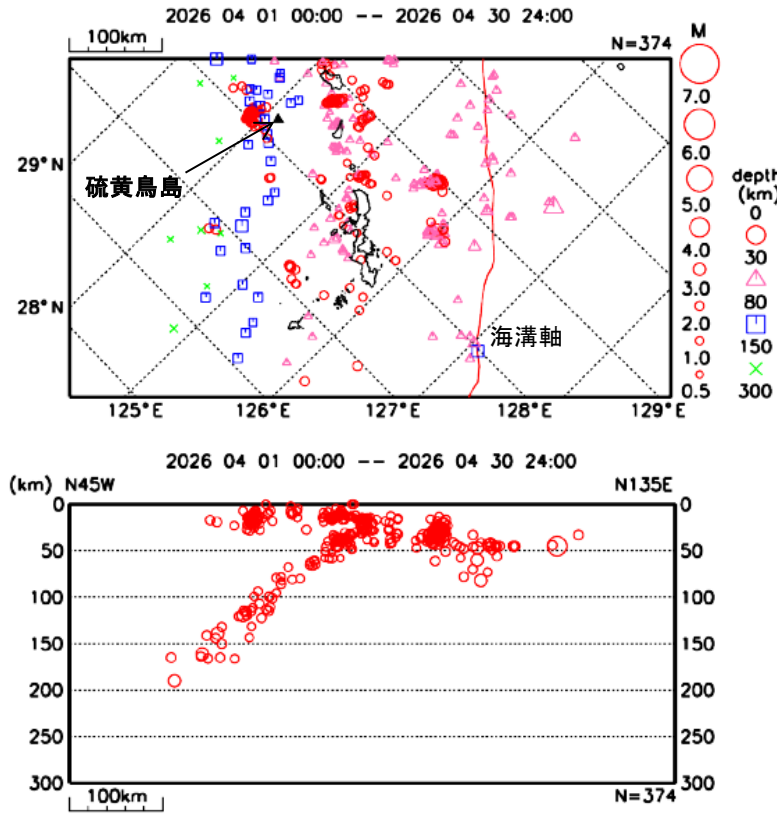


図 2 - 2 宮古・八重山諸島付近の震央分布図及び断面図

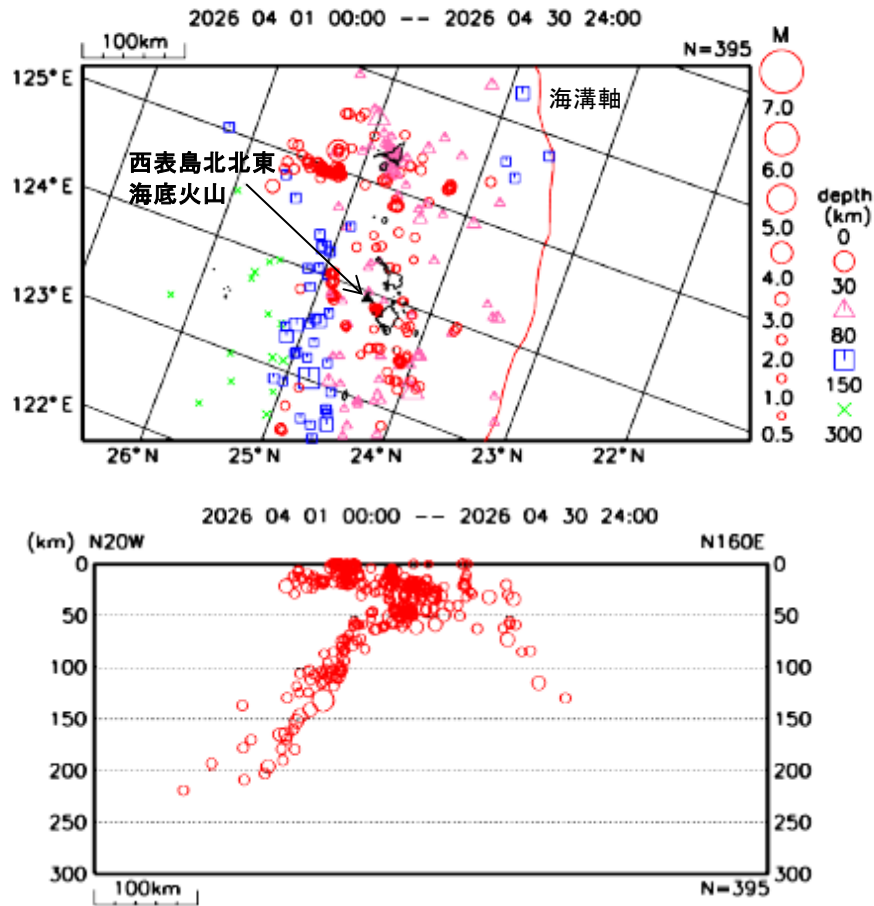
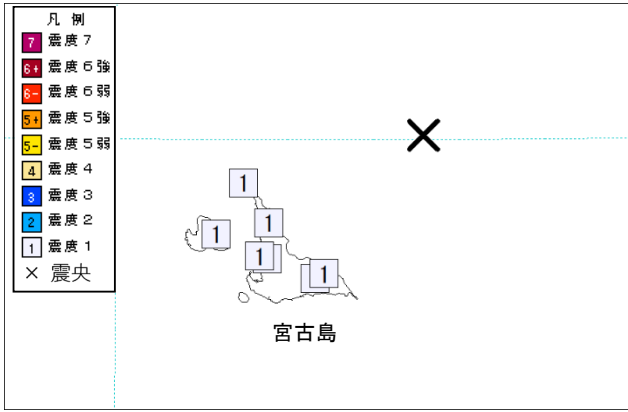
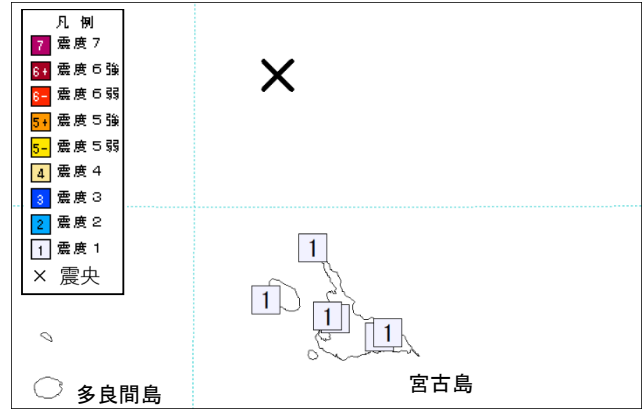


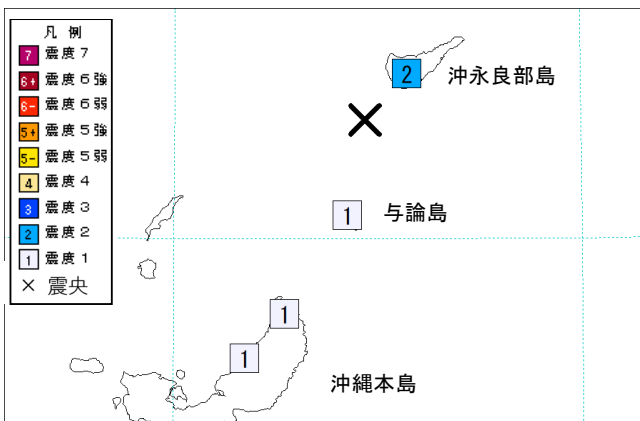
図3 震度分布図



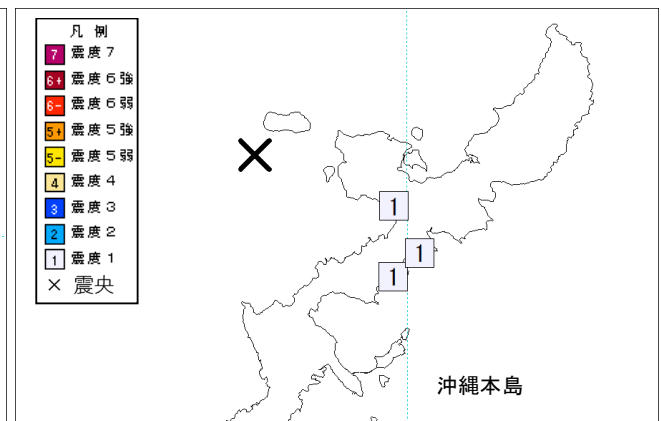
4月3日18時53分 宮古島近海 深さ52km M4.2



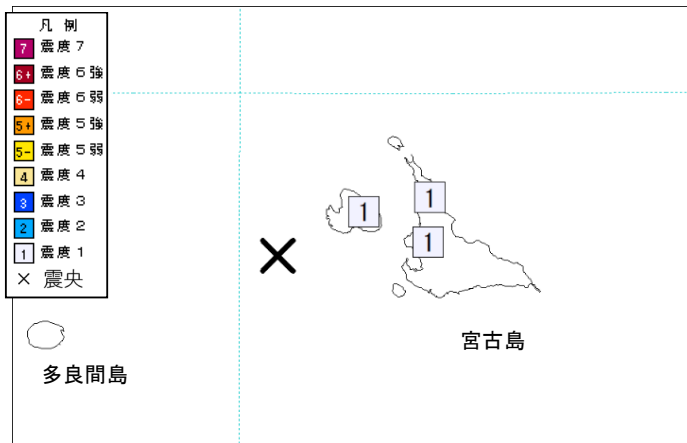
4月9日10時34分 宮古島近海 深さ10km M4.6



4月17日06時33分 沖縄本島近海 深さ39km M3.9



4月18日12時02分 沖縄本島近海 深さ37km M3.4



4月26日20時59分 宮古島近海 深さ21km M3.4

表1 沖縄県内で震度1以上を観測した地震の表（期間4月1日～4月30日）

震源時 各地の震度	震央地名	緯度	経度	深さ	規模
2026年04月03日18時53分 沖縄県	宮古島近海	25° 00.4' N	125° 35.8' E	52km	M4.2
震度 1 :	宮古島市平良下里, 宮古島市城辺福北, 宮古島市平良池間, 宮古島市伊良部前里添, 宮古島市平良狩俣*, 宮古島市城辺福西*, 宮古島市平良西里*				
2026年04月09日10時34分 沖縄県	宮古島近海	25° 15.0' N	125° 10.4' E	10km	M4.6
震度 1 :	宮古島市平良下里, 宮古島市城辺福北, 宮古島市平良池間, 宮古島市城辺福西*, 宮古島市平良西里*, 宮古島市下地島空港*				
2026年04月17日06時33分 鹿児島県 沖縄県	沖縄本島近海	27° 15.5' N	128° 28.1' E	39km	M3.9
震度 2 :	知名町瀬利覚				
震度 1 :	与論町茶花*				
震度 1 :	国頭村奥, 国頭村辺土名*				
2026年04月18日12時02分 沖縄県	沖縄本島近海	26° 40.2' N	127° 44.0' E	37km	M3.4
震度 1 :	名護市豊原, 名護市港*, 宜野座村宜野座*				
2026年04月26日20時59分 沖縄県	宮古島近海	24° 46.2' N	125° 03.5' E	21km	M3.4
震度 1 :	宮古島市伊良部前里添, 宮古島市平良狩俣*, 宮古島市平良西里*				

*の付いた地点は気象庁以外の震度観測点です。

※沖縄地方以外に震度が観測された場合は、その震度も記載します。

※ 資料中のデータについて

この資料は、国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、公益財団法人地震予知総合研究振興会、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所及び気象庁のデータを用いて作成しています。また、2016年熊本地震合同観測グループのオンライン臨時観測点（河原、熊野座）、2022年能登半島における合同地震観測グループによるオンライン臨時観測点（よしが浦温泉、飯田小学校）、2025年トカラ列島近海における合同地震観測グループによるオンライン臨時観測点（平島、小宝島）、EarthScope Consortiumの観測点（台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東）のデータを用いて作成しています。

※ 概況中の震源の深さについて

震源の深さは、精度がやや劣るものは表記しないことがあります。

※ データについては精査により、後日修正することがあります。

詳細は沖縄気象台ホームページで閲覧できます。

URL <https://www.data.jma.go.jp/okinawa/data/jishin/quake.html>

震度1以上を観測した地震の震度分布図は、気象庁ホームページ「震度データベース検索」でご覧になれます。

URL <https://www.data.jma.go.jp/eqdb/data/shindo/index.html>

地震・津波・火山に関する防災一口メモ

URL <https://www.data.jma.go.jp/okinawa/known/memo/sougou.html>

沖縄地方の繰り返し地震

URL <https://www.data.jma.go.jp/okinawa/data/jishin/quake.html>

本件に関する問い合わせ先：沖縄気象台地震火山課 098-917-7927

火山現象に伴い発生する津波

～ 地震による津波と同様に防災対応をとりましょう ～

2025年3月21日00時40分頃、インドネシアのレウトビ火山で大規模噴火が発生しました。津波や潮位の変化は観測されませんでしたが、地震が発生していない場合でも、**大規模噴火等の火山現象に起因する「気圧波」や火山噴火に伴い山が崩壊し海へ土砂が流れ込む「山体崩壊」**により津波が発生する場合があります（右の模式図参照）。

海外の火山噴火による気圧波に伴う津波として、2022年1月15日に発生したフンガ・トンガーフンガ・ハアパイ火山の噴火により鹿児島県の奄美市小湊で**134cm**など日本の各地で津波を観測しました。沖縄県内では、宮古島平良で最大**35cm**の津波を観測しました。

この噴火によって観測された潮位変化は、地震に伴う津波の到達時刻より**2時間以上も早く到達**し、これらの**潮位変化が大きくなる**傾向が見られたなど、**通常の津波とは異なる性質**のものでした。

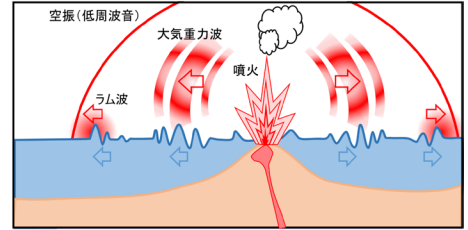
現在、海外で大規模噴火が発生した場合には、気象庁は「**遠地地震に関する情報**」を発表し、津波への防災対応が必要となる可能性があることをお伝えしています。その後、国内で**潮位変化を観測**し、原則として**観測値が津波警報・注意報の発表基準**を超えた場合には、**津波警報等**を発表します。



（参考URL）

地震や火山現象等に伴い発生する津波
https://www.jma.go.jp/jma/kishou/known/jishin/tsunami/various_causes.html

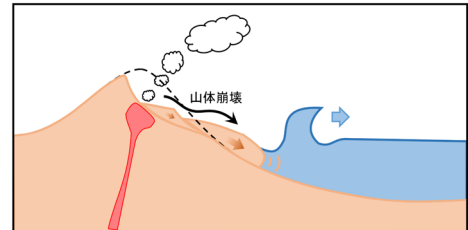
■大規模噴火による気圧波※に伴う津波



火山噴火 → 気圧波の発生 → 潮位の変化

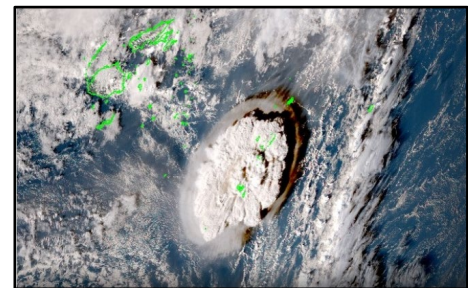
※気圧波には、伝わる速度が相対的に早い「ラム波」と相対的に遅い「大気重力波」がある

■火山活動による山体崩壊に伴う津波



火山噴火 → 山体の崩壊 → 潮位の変化

地震以外の火山現象等に伴い発生する津波の模式図



フンガ・トンガーフンガ・ハアパイ火山の噴煙が広がる様子
 （気象衛星ひまわり）

取るべき行動

火山現象に伴い発生する津波の場合でも、津波警報等が発表された場合の取るべき行動は、地震による津波の場合と変わりません。日頃から備えを行い、津波警報等を見聞きした場合、**沿岸部や川沿いから離れ、より高い安全な場所を目指して避難**しましょう。



地震に関する情報は
 沖縄気象台ホームページまで

<https://www.data.jma.go.jp/okinawa/index.html>

沖縄気象台

検索

